

【物品】入札説明書及び仕様書等に関する質問書に対する回答

入札番号	414825
入札案件名	ICT活用支援業務委託

No.	書類(入札説明書・仕様書等)	項・題目名・番号等	質問事項	回答
1	公示文 2ページ	2 入札参加資格に関する事項 (1) 入札の前に確認する資格 - イ 申請日から事前確認資格の確認の日までの間において、京都市競争入札等取扱要綱(以下「要綱」という。)第29条第1項の規定に基づく競争入札参加停止(以下「参加停止」という。)を受けていないこと。	過去に京都市競争入札等取扱要綱(以下「要綱」という。)第29条第1項の規定に基づく競争入札参加停止処分を受けておらずとも、他自治体や国の入札案件で処分を受けている事業者の参加は認められるのでしょうか。 質問の背景として、近隣他府県の類似事業の入札案件で、他自治体や国から入札停止処分を受けている事業者が破格の金額で落札されているケースがあり懸念しております。	入札公告のとおりです。
2	仕様書 4ページ	4 業務要件 (3) 改善提案	本業務における改善提案や研修の実施にあたっては、受託者は単なる一般的な機器操作の支援にとどまらず、最新の教育ICT動向に関する実践的な知見を有し、それらを基にした高度な研修を独自に企画・実施できる実行能力が求められるという認識で相違ないでしょうか。	独自に企画・実施することを限定するものではありません。改善提案や研修の実施の詳細については本市と受託者による協議のうえ決定します。
3	仕様書 4ページ	4 業務要件 (3) 改善提案	本仕様書で規定されている「他自治体の有効な事例を踏まえた提案や研修」や「業務品質向上に資する提案」の具体例として、「生成AIパイロット校事業 協力校(校務利用・教材実証)」の指定を受けている小中学校等に向けた研修提案や実践実績なども、本業務において求められる改善提案の一つの事例となるという認識でよろしいでしょうか。	御認識のとおりです。

入札番号	414825
入札案件名	ICT活用支援業務委託

No.	書類(入札説明書・仕様書等)	項・題目名・番号等	質問事項	回答
4	仕様書 5ページ	5 業務委託要件 └ (1) 業務体制要件 └ ア 実施体制	受託者は「ICT支援員全体への監理指導等を行うこと」や「業務全体の品質管理及び円滑な運営を行うこと」と定められております。受託者が、外部の人材派遣会社等から「労働者派遣契約」に基づき派遣された労働者(派遣社員)を受け入れ、その人員を本業務のICT支援員として各学校へ配置・就業させることは、受託者が雇用していない労働者に対して指揮命令を強いることになり、労働者派遣法上の「二重派遣(偽装請負・労働者供給事業の禁止違反)」に該当する(法律上、発注者である京都市も容認できない)と存じます。したがって、本業務に配置されるICT支援員は、「受託者(適切な手続きを経た再委託先等を含む)が直接雇用し、直接指揮命令・労務管理を行う労働者」に限るという認識で相違ないでしょうか。	受託業務の履行にあったっては、人員配置において二重派遣及び偽装請負とならないよう、法令に則り適切に遂行する必要があります。
5	仕様書 6ページ	5 業務委託要件 └ (1) 業務体制要件 └ イ ICT支援員の資格要件 └ (ア) 全体統括	「教育情報化コーディネーター(準2級以上)の有資格者又はICT支援員能力認定試験合格者であること」について、5(3)プロジェクト管理要件で事前に提出する体制表に明記、資格証明書等の提出を行うという認識で相違ありませんでしょうか。	体制表の記載項目及び資格証明書の提出時期及び提出方法については受託者と協議のうえ決定します。
6	仕様書 6ページ	5 業務委託要件 └ (1) 業務体制要件 └ イ ICT支援員の資格要件 └ (ウ) ICT支援員 (担当、総合支援 学校担当)	「ICT支援員は学校での支援業務を開始する前に受託者等から研修を受けること」とあります。ここにいう「受託者等」とは、受託事業者を指し、受託事業者とは資本関係・雇用関係のない外部の人材派遣会社から供給された人員に対して、その供給元が研修を行うような形態(外部派遣を活用した配置)は認められないという認識でよろしいでしょうか。	研修の実施については本市と受託者により研修主体、研修内容及び研修方法等の詳細を協議のうえ決定します。